

東洋ガラスが考えるスマート工場

東洋ガラスは、労働力不足や生産効率の向上、そして脱炭素社会の実現といった課題に対応するため、「少ないエネルギーとその時代の労働人口に合わせた人員体制により、ガラスびんを高効率で生産できる工場」を目指し、2020年からスマート工場プロジェクトを開始しました。

スマート工場構想図

見える工場

つながる工場

止まらない工場

高効率な工場



SMART FACTORY

スマート工場を支える技術



Robot

金型塗油ロボット パレタイズロボット 箱詰めロボット



Digital & AI

故障・トラブル予知 生産活動記録の自動化 生産活動判定の支援・自動化



Other

新たな金型溶射材の開発 新たな検査技術の開発 新たな燃焼技術の開発

スマート工場への取り組み ロードマップ -

3	
	2021年 2025年 2030年 2040年
	技術検証フェーズ 導入展開フェーズ
Robot	金型塗油ロボット
Digital & Al	故障・トラブル予知 ————————————————————————————————————
Other	新たな金型溶射材の開発

の東洋ガラス株式会社